

多細胞システムにおける細胞間相互作用とそのダイナミクス
2019 年度採択研究者

2020 年度 年次報告書

沖 真弥

京都大学大学院 医学研究科
特定准教授

位置情報レコーディングによる多細胞システム解析

§ 1. 研究成果の概要

本研究では光開裂型の化学修飾を施した caged オリゴ DNA を活用することにより、特定波長の光を照射した関心領域からの遺伝子発現情報を取得するための技術を開発する。2020 年度はその実験系の高解像度化をすすめ、細胞質内や核内に存在する構造体に光照射することで、その構造体に特異的に含まれる転写産物の検出に成功した。また、固定された臓器や組織からでも発現解析できる実験系の構築を進めた。